

糸島市統計白書 ベンチマーク 総括

【人口・世帯に関する項目】

合併以降、社会増加率はマイナスが続いていたが、平成27年からプラスに転じた。これと連動し、人口増加率も平成28年からプラスに転じた。

一方、自然増加率はマイナス傾向が続いており、平成28年には0.13ポイント、さらに平成29年に0.04ポイント減少したが、平成30年度には0.11ポイント増加した。しかしながら、福岡都市圏の中で見ると最も低い数値となっている。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
1	人口増加率	-0.21%	0.02%	0.94%	17市町中 6番目に高い
2	自然増加率	-0.34%	-0.20%	-0.24%	17市町中 最も低い
3	社会増加率	-	0.22%	1.17%	17市町中 4番目に高い

【基本目標1 - みんなが健康で元気なまちづくり - 】

特定健診受診率は、平成24年度以降、全国・福岡県平均と比べて高い水準を維持している。平成30年度は前年度から0.3ポイント増加しており、市民の健康に対する意識の向上がうかがえる。

しかし、生活習慣病による死亡者数（人口10万人当たり）は福岡都市圏で2番目に多い。要因として、メタボリックシンドロームの該当者割合が高いことも影響している。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
21	特定健診受診率(市町村国民健康保険に係る受診率)	37.9%	34.8%	39.2%	17市町中 4番目に高い
22	生活習慣病による死亡者数(人口10万人当たり)	549.6人	506.6人	505.8人	17市町中 2番目に多い
23	メタボリックシンドロームの該当者割合	16.7%	18.4%	17.4%	17市町中 7番目に高い

【基本目標2 - 子どもが健やかに育つまちづくり - 】

年少人口割合は、全国・福岡県平均より高いものの、平成27年時点で福岡都市圏の中で3番目に低い。

粗出生数（人口千人当たり）は、平成23年以降低迷していた数値が平成27年に増加に転じ、平成28年以降再び減少したが、平成30年度は0.46ポイント増加した。合計特殊出生率とともに全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏での水準も低い状況にある。

また、子育て中の夫婦の就業状況を見ると、0歳～2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合は48.7%（平成27年）で5年間で8.7ポイント増加、3歳～6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合は69.2%（平成27年）で5年間で9.1ポイント増加しており、全国・福岡県平均を上回り、福岡都市圏でも

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
5	年少人口割合	12.6%	13.4%	13.6%	17市町中 3番目に低い
10	粗出生数(人口千人当たり)	7.45人	8.42人	7.36人	17市町中 最も少ない
11	合計特殊出生率	1.41	1.43	1.37	17市町中 3番目に低い
35	0歳～2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	43.1%	42.3%	48.7%	17市町中 最も高い
36	3歳～6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	58.8%	59.4%	69.2%	17市町中 2番目に高い

【基本目標3 - 海、山、川をたいせつにしたまちづくり - 】

生活系ごみ搬入量（人口一人当たり）は、全国・福岡県平均を上回っている。平成25年度に一旦減少したものの再び増加傾向にあったが、平成28年度に再び減少。平成29年度は4.6kg増加し、福岡都市圏で4番目に多い状況となっている。

また、ごみのリサイクル率は、全国・福岡県平均より高く、福岡都市圏で6番目に高い。糟屋地域のリサイクル率が高く、2.5倍ほどになっている。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
39	生活系ごみ搬入量(人口一人当たり)	216.9kg	207.7kg	236.5kg	17市町中 4番目に多い
40	ごみのリサイクル率	20.2%	21.0%	26.7%	17市町中 6番目に高い

【基本目標4 - 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり - 】

都市計画道路整備率は、全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏内で6番目に低い状況である。

水道普及率は、平成29年度で前年から1.5ポイント増加したものの、全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏内で2番目に低い。また、汚水処理人口普及率も全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏内で最も低い。

建物火災出火件数（人口10万人当たり）は、平成28年は増加し、全国・福岡県平均を上回ったが、平成29年には再び減少し、全国・福岡県平均を下回った。

救急車の現場到着平均所要時間は、全国・福岡県平均より短く、7管轄地域中2番目に短い。

刑法犯認知件数（人口千人当たり）は、年々減少傾向にあり、全国・福岡県平均と比較しても少ない件数で、福岡都市圏でも4番目に少ない。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
42	都市計画道路整備率	75.0%	75.8%	66.5%	17市町中 6番目に低い
44	水道普及率	98.0%	94.5%	79.4%	17市町中 2番目に低い
45	汚水処理人口普及率	90.9%	92.1%	88.6%	17市町中 最も低い
46	建物火災出火件数(人口10万人当たり)	16.4件	15.2件	17.6件	17市町中 7番目に少ない
48	救急車の現場到着平均所要時間	8.6分	7.8分	7.5分	7管轄地域中 2番目に短い
49	刑法犯認知件数(人口千人当たり)	5.9件	6.8件	4.1件	17市町中 4番目に少ない

【基本目標5 - みんなの力で進める協働のまちづくり - 】

審議会等における女性委員の登用率は、全国・福岡県平均より高く、福岡都市圏でも5番目に高い。

NPO法人認証数（人口10万人当たり）は、全国平均より少ないが、福岡県平均より多い。令和元年度には1.6団体増加し、福岡都市圏で3番目に多い。

蔵書数（人口一人当たり）は、経年比較で見ると一貫して増加しているものの、全国平均を下回り、福岡都市圏単純平均より0.67冊少ない。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
50	審議会等における女性委員の登用率	26.8%	32.8%	35.5%	17市町中 5番目に高い
51	NPO法人認証数(人口10万人当たり)	40.8団体	34.0団体	36.6団体	17市町中 3番目に多い
52	蔵書数(人口一人当たり)	3.54冊	2.84冊	2.88冊	17市町中 5番目に少ない

【基本目標6 - 経営感覚を持った持続可能なまちづくり - 】

財政状況は、財政力指数、実質公債費比率、将来負担比率などの財政指標は着実に回復してきている。

また、市税の徴収率は、全国・福岡県平均より高い水準にあり、福岡都市圏で4番目に高い。

しかし、財政力指数は福岡都市圏で低い水準にあり、財源の余裕が少ない状況である。自主財源確保のための指標である生産年齢人口割合は減少し続け、全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏で5番目に低い。

また、扶助費の指標である介護給付費（第1号被保険者一人当たり）は、全国平均を上回り、福岡都市圏で3番目に多い状況である。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
6	生産年齢人口割合	60.7%	60.7%	59.4%	17市町中 5番目に低い
29	介護給付費(第1号被保険者一人当たり)	254,791円	280,044円	255,960円	10市1町等中 3番目に多い
56	財政力指数(※数値が高い方が良い)	0.51	0.54	0.56	17市町中 最も低い
57	経常収支比率(※数値が低い方が良い)	93.0%	93.1%	89.3%	17市町中 3番目に低い
61	市税の収納率	99.3%	99.2%	99.6%	17市町中 4番目に高い

【基本目標7 - 地域資源を生かした産業創出のまちづくり - 】

認定農業者の割合（販売農家に占める割合）は、全国・福岡県平均を上回り、福岡都市圏では最も高い。平成17年からの10年間で6.7ポイント増加した。また、農業産出額（農業就業人口一人当たり）も、全国・福岡県平均を大きく上回り、福岡都市圏で2番目に多い状況である。

観光入込客数は、福岡都市圏で4番目に多く、平成23年からの5年間で1,765千人増加している。

市内で就業している人の割合は、平成17年からの10年間で8.3ポイント増加し、福岡都市圏で2番目に高い。福岡市を除く福岡都市圏の平均と比べても16ポイント高くなっている。

工業の指標である製造品出荷額等（従業者一人当たり）は、全国・福岡県平均を大きく下回り、平成29年においては、福岡都市圏全域の平均額32,070円に対し24,291円にとどまっている。また、商業の指標である年間商品販売額（従業者一人当たり）も、全国・福岡県平均を大きく下回り、福岡都市圏で2番目に少ない。

事業所数（生産年齢人口千人当たり）は近年増加傾向にあるものの、平成26年時点で福岡都市圏平均より14.2事業所少ない。従業者数（生産年齢人口千人当たり）も増加傾向にあるが、福岡都市圏平均より214人少なく、全国・福岡県平均を大きく下回る。

これらのことから、法人市民税徴収額（人口一人当たり）や、市内総生産額（就業者一人当たり）、市民所得（人口一人当たり）が低い水準となって表れている。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
62	認定農業者の割合（販売農家に占める割合）	17.9%	17.3%	24.2%	17市町中 最も高い
63	農業産出額（農業就業人口一人当たり）	4,317千円	3,675千円	5,365千円	17市町中 2番目に多い
66	製造品出荷額等（従業者一人当たり）	41,448千円	44,356千円	24,291千円	17市町中 9番目（中央）
67	年間商品販売額（従業者一人当たり）	57,737千円	56,140千円	21,247千円	17市町中 2番目に少ない
68	事業所数（生産年齢人口千人当たり）	73.1事業所	72.0事業所	53.2事業所	17市町中 5番目に少ない
69	従業者数（生産年齢人口千人当たり）	794人	770人	440人	17市町中 最も少ない
70	法人市民税収納額（人口一人当たり）	17,553円	14,935円	4,346円	17市町中 2番目に少ない
71	市内で就業している人の割合	-	49.4%	52.1%	17市町中 2番目に高い
72	市内総生産額（就業者一人当たり）	-	7,899千円	6,765千円	17市町中 3番目に少ない
73	市民所得（人口一人当たり）	-	2,800千円	2,613千円	17市町中 5番目に少ない
74	観光入込客数	-	122,411千人	6,483千人	17市町中 4番目に多い

糸島市統計白書 ベンチマーク項目一覧

区分	No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ	データ時点
人口・世帯に関する項目	1	人口増加率	-0.21%	0.02%	0.94%	17市町中 6番目に高い	H30
	2	自然増加率	-0.34%	-0.20%	-0.24%	17市町中 最も低い	H30
	3	社会増加率	-	0.22%	1.17%	17市町中 4番目に高い	H30
	4	昼夜間人口比率	-	100.1%	81.2%	17市町中 2番目に低い	H27
	5	年少人口割合	12.6%	13.4%	13.6%	17市町中 3番目に低い	H27
	6	生産年齢人口割合	60.7%	60.7%	59.4%	17市町中 5番目に低い	H27
	7	老年人口割合	26.6%	25.9%	26.9%	17市町中 3番目に高い	H27
	8	従属人口指数	0.65	0.65	0.68	17市町中 5番目に高い	H27
	9	3世代世帯割合	5.7%	4.5%	9.6%	17市町中 2番目に高い	H27
	10	粗出生数(人口千人当たり)	7.45人	8.42人	7.36人	17市町中 最も少ない	H30
	11	合計特殊出生率	1.41	1.43	1.37	17市町中 3番目に低い	H20-24
	12	粗死亡数(人口千人当たり)	10.80人	10.43人	9.72人	17市町中 5番目に多い	H30
	13	労働力比率	56.1%	54.6%	57.9%	17市町中 8番目に高い	H27
	14	核家族世帯割合	55.8%	54.5%	64.6%	17市町中 8番目に低い	H27
	15	単独世帯割合	34.5%	37.4%	21.2%	17市町中 4番目に低い	H27
	16	65歳以上世帯員のいる世帯割合	40.7%	38.6%	47.3%	17市町中 2番目に高い	H27
	17	高齢夫婦のみの世帯割合	11.4%	10.7%	13.0%	17市町中 5番目に高い	H27
	18	高齢単身世帯割合	11.1%	11.8%	8.8%	17市町中 9番目(中央)	H27
	19	未婚率	26.6%	27.2%	24.9%	17市町中 5番目に低い	H27
	20	有配偶率	57.1%	54.8%	59.7%	17市町中 8番目に低い	H27
基本目標1 みんなが健康で元 気なまちづくり	21	特定健診受診率 (市町村国民健康保険に係る受診率)	37.9%	34.8%	39.2%	17市町中 4番目に高い	H30(全国はH29)
	22	生活習慣病による死亡者数 (人口10万人当たり)	549.6人	506.6人	505.8人	17市町中 2番目に多い	H27
	23	メタボリックシンドロームの該当者割合	16.7%	18.4%	17.4%	17市町中 7番目に高い	H30(全国はH27)
	24	平均寿命	80.8歳	80.7歳	80.7歳	17市町中 12番目に長い	H27、男性
			87.0歳	87.1歳	87.4歳	17市町中 8番目に長い	H27、女性
	25	身体障害者手帳所持者数(人口千人当たり)	40.9人	44.2人	44.1人	17市町中 2番目に多い	H27
	26	生活保護費(人口一人当たり)	29,270円	43,474円	15,312円	10市1郡中 最も少ない	H29(全国はH28)
	27	国民健康保険医療費 (被保険者一人当たり)	347,893円	375,693円	360,848円	17市町中 6番目に少ない	H29
	28	後期高齢者医療費 (被保険者一人当たり)	944,561円	1,178,616円	1,191,159円	17市町中 9番目に多い(中間値)	H30
	29	介護給付費 (第1号被保険者一人当たり)	254,791円	280,044円	255,960円	10市1町等中 3番目に多い	H29
30	要介護認定率	18.0%	19.1%	14.6%	10市1町等中 4番目に低い	H29	
基本目標2 子どもが健やかに 育つまちづくり	31	幼稚園利用率	63.0%	72.0%	71.1%	17市町中 3番目に低い	R1
	32	保育所利用率	95.7%	93.9%	96.2%	17市町中 7番目に高い	H29
	33	小学校児童数(教員一人当たり)	15.1人	16.1人	14.8人	17市町中 最も少ない	R1
	34	中学校生徒数(教員一人当たり)	13.0人	13.8人	13.0人	17市町中 2番目に少ない	R1
	35	0歳~2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	43.1%	42.3%	48.7%	17市町中 最も高い	H27
	36	3歳~6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	58.8%	59.4%	69.2%	17市町中 2番目に高い	H27

糸島市統計白書 ベンチマーク項目一覧

区分	No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ	データ時点
基本目標3 海、山、川をたいせつにしたまちづくり	37	林野面積割合(総面積当たり)	66.5%	44.6%	45.6%	17市町中 6番目に高い	H27
	38	河川の水質状況(BOD 75%値)(※数値が低い方がよい)	-	2.1mg/l	2.1mg/l	- / -	H30
	39	生活系ごみ搬入量(人口一人当たり)	216.9kg	207.7kg	236.5kg	17市町中 4番目に多い	H29
	40	ごみのリサイクル率	20.2%	21.0%	26.7%	17市町中 6番目に高い	H29
基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり	41	可住地面積割合(総面積当たり)	32.4%	55.4%	54.4%	17市町中 6番目に低い	H29
	42	都市計画道路整備率	75.0%	75.8%	66.5%	17市町中 6番目に低い	H29
	43	都市公園等面積(都市計画区域人口一人当たり)	10.40㎡	9.45㎡	5.11㎡	17市町中 6番目に少ない	H28
	44	水道普及率	98.0%	94.5%	79.4%	17市町中 2番目に低い	H29
	45	汚水処理人口普及率	90.9%	92.1%	88.6%	17市町中 最も低い	H29
	46	建物火災出火件数(人口10万人当たり)	16.4件	15.2件	17.6件	17市町中 7番目に少ない	H29
	47	交通事故発生件数(人口10万人当たり)	341件	612件	431件	17市町中 2番目に少ない	H30
	48	救急車の現場到着平均所要時間	8.6分	7.8分	7.5分	7管轄地域中 2番目に短い	H29
	49	刑法犯認知件数(人口千人当たり)	5.9件	6.8件	4.1件	17市町中 4番目に少ない	R1
基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり	50	審議会等における女性委員の登用率	26.8%	32.8%	35.5%	17市町中 5番目に高い	H31
	51	NPO法人認証数(人口10万人当たり)	40.8団体	34.0団体	36.6団体	17市町中 3番目に多い	H30
	52	蔵書数(人口一人当たり)	3.54冊	2.84冊	2.88冊	17市町中 5番目に少ない	H30
	53	市民一人当たりの図書貸し出し冊数	5.3冊	4.5冊	5.8冊	17市町中 5番目に少ない	H30
	54	持ち家率	62.3%	53.8%	76.7%	17市町中 2番目に高い	H27
基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり	55	空き家率	13.6%	12.7%	10.7%	16市町中 3番目に高い	H30
	56	財政力指数(※数値が高い方がよい)	0.51	0.54	0.56	17市町中 最も低い	H30
	57	経常収支比率(※数値が低い方がよい)	93.0%	93.1%	89.3%	17市町中 3番目に低い	H30
	58	実質公債費比率(※数値が低い方がよい)	6.1%	6.7%	5.5%	17市町中 7番目に低い	H30
	59	市民一人当たり地方債残高	438千円	635千円	304千円	17市町中 6番目に多い	H30
	60	将来負担比率(※数値が低い方がよい)	28.9%	23.1%	10.0%	17市町中 5番目に高い	H30
基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり	61	市税の収納率	99.3%	99.2%	99.6%	17市町中 4番目に高い	H30(全国はH29)
	62	認定農業者の割合(販売農家に占める割合)	17.9%	17.3%	24.2%	17市町中 最も高い	H27
	63	農業産出額(農業就業人口一人当たり)	4,317千円	3,675千円	5,365千円	17市町中 2番目に多い	H30
	64	漁獲販売金額(1経営体当たり)	1,481万円	1,296万円	882万円	5市町中 3番目に高い	H25
	65	海面漁業水揚げ量(1経営体当たり)	50,059kg	34,027kg	11,770kg	5市町中 3番目(中央)	H25
	66	製造品出荷額等(従業者一人当たり)	41,448千円	44,356千円	24,291千円	17市町中 9番目(中央)	H29
	67	年間商品販売額(従業者一人当たり)	57,737千円	56,140千円	21,247千円	17市町中 2番目に少ない	H28
	68	事業所数(生産年齢人口千人当たり)	73.1事業所	72.0事業所	53.2事業所	17市町中 5番目に少ない	H26
	69	従業者数(生産年齢人口千人当たり)	794人	770人	440人	17市町中 最も少ない	H26
	70	法人市民税収納額(人口一人当たり)	17,553円	14,935円	4,346円	17市町中 2番目に少ない	H29
	71	市内で就業している人の割合	-	49.4%	52.1%	17市町中 2番目に高い	H27
	72	市内総生産額(就業者一人当たり)	-	7,899千円	6,765千円	17市町中 3番目に少ない	H28
73	市民所得(人口一人当たり)	-	2,800千円	2,613千円	17市町中 5番目に少ない	H28	
74	観光入込客数	-	122,411千人	6,483千人	17市町中 4番目に多い	H29	